

日本医史学雑誌 第62巻 総目次

原 著

- 代理懐胎における日本の産婦人科医師の言説
 —— 1983年のヒト体外受精の成功—— …………… 貞岡 美伸 241
- 水島府県別生命表における刊行経緯および作製方法の書誌的変遷と
 『〈公刊前〉1921-25年分府県別生命表』の作製時期 …………… 逢見 憲一 253
- 大正女医の動向…………… 福嶋 正和, 藤田 慧子 363
- 水島府県別生命表における死亡統計届出の正確性に関する認識の変化
 ——“沖繩=伝統的長寿県”説との関連—— …………… 逢見 憲一 395
- 華岡青洲の「麻沸散」開発と日本における19世紀初頭の全身麻酔薬 …… 松木 明知 413

研究ノート

- 平清盛の死因 ——藤原邦綱の死との関連を中心に——…………… 赤谷 正樹 3
- Japanese Medical Education Reforms during the Allied Forces Occupancy;
 Roles Played by the Public Health and Welfare Section of the Supreme Commander
 for the Allied Powers …………… Shigemasa IKEDA, Satoru SUGITA and Seiji TANAKA 273
- 写本「乳岩之図」(国会図書館所蔵)の研究
 ——写本「青洲先生療乳岩図記」との比較——…………… 松木 明知 285
- 「乳巖治験録」中の4枚の手術図に関する一考察 …………… 松木 明知 295
- 春林軒門人赤石希范による乳癌手術図譜出版の計画…………… 松木 明知 305
- 千葉良蔵の「辨乳岩証并治法艸稿」と「乳岩辨証」(「乳岩辨」)
 ——1811年における華岡青洲の「乳岩」治療の実際—— …………… 松木 明知 429
- 「活物窮理」の四文字が華岡青洲の金言である …………… 松木 明知 439

ひろば

- 『解体新書』訳述同人の「烏山松圓」は「烏山松因」である …………… 松木 明知 315
- 緒方惟準が武谷祐之に宛てた書簡(明治16年8月3日)…………… 中山 茂春 319
- 身体語彙の性転換…………… 杉山 和也 445
- 本居宣長の在京医学修業…………… 吉川 澄美 449

資 料

- 「貧民養生所記録」…………… 順天堂大学古文書研究会 17
- 池田文書の研究(54)…………… 池田文書研究会 39
- 合田強の『西洋医述 卷三』の解題と翻刻…………… 板野 俊文, 田中 健二 92
- 池田文書の研究(55)…………… 池田文書研究会 323
- 青山胤通家関連文書(2)…………… 青山文書の会 333
- 池田文書の研究(56)…………… 池田文書研究会 455

青山胤通家関連文書(3)……………	青山文書の会	465
追 悼		
正橋剛二先生を偲んで……………	赤祖父一知	49
石原力先生を悼む……………	蔵方 宏昌	343
記 事		
例会記録……………		51, 345, 475
例会抄録		
お玉ヶ池種痘所五人衆の足跡をもとめて……………	深瀬 泰旦	51
日本医史学会平成27年11月例会		
シンポジウム：医学教育史研究／古今と東西		
1. 江戸時代地方藩医の医学教育～米沢藩の事例を中心に……………	海原 亮	53
2. 18世紀以前の医学教育における医学理論と医学実地……………	坂井 建雄	56
同志社と看護教育 ——そのバック・ボーン——……………	岡山 寧子	61
佐賀葉種商野中家所蔵解剖書について……………	青木 歳幸	62
わが国における外科の夜明け ～その余話～……………	森岡 恭彦	64
三重県の本草学者 丹波修治……………	河村 典久	65
「義犬」の歴史と動物愛護史……………	小佐々 学	66
石濱義則 ——治安維持法違反で広島刑務所服役中に被爆した		
クリスチャン歯科医——……………	樋口 輝雄	68
精神科医療の戦後70年……………	岡田 靖雄	345
時衆・遊行聖における病……………	新村 拓	348
新刊『米沢藩医 堀内家文書——解題篇・図版篇——』から		
何が読みとれるか……………	片桐 一男	349
運命の女神は気まぐれ：所郁太郎の事……………	加藤 茂孝	475
書 評		
今井 秀 著『近世の医療史——京洛・大坂ゆかりの名医——』……………	松村 紀明	69
武田科学振興財団杏雨書屋 編『曲直瀬道三と近世日本医療社会』……………	真柳 誠	70
米田該典 著『正倉院の香薬——材質調査から保存へ——』……………	鈴木 達彦	351
島田保久 編著『蝦夷地醫家人名字彙』……………	長瀬 清	352
二至村菁 著『米軍医が見た占領下京都の600日』……………	渡部 幹夫	353
書籍紹介		
鳥井裕美子 著『前野良沢——生涯一日のごとく——』……………	渡部 幹夫	72
二宮陸雄 著『新装復刻版 インスリン物語』……………	渡部 幹夫	73
投稿規定……………		94, 234, 355, 478
編集後記……………		96, 236, 357, 480

第117回 日本医史学会総会・学術大会 演題目次

プログラム

会長講演

- 吉益東洞と瀧鶴台——東洞の思想的背景——…………… 山崎 正寿 107

特別講演

- I 祖父・富士川游のこと…………… 富士川義之 110
 II 富士川游著「日本医学史」から、
 「科学」と「医家の地位の歴史」を考える…………… 河野 修興 113

シンポジウム「広島県先賢について」

- 1 土生玄碩に関する文献集作成にあたり…………… 奥沢 康正 117
 2 江戸後期の福山藩と考証医学——伊澤蘭軒とその学統——…………… 町 泉寿郎 119
 3 呉秀三先生と周辺の人びと…………… 岡田 靖雄 121

市民公開講座

- I 星野木骨（身幹儀）
 ——江戸時代に制作された最初の等身大人骨格模型——…………… 片岡 勝子 123
 II 広島における原爆放射線健康影響調査の歴史と成果
 ならびに世界の被曝者医療への貢献…………… 児玉 和紀 127

一般演題（2, 17, 21は欠番）

- 1 ユニヴァーシティ・コレッジ病院の創設と発展…………… 柳澤 波香 130
 3 幕末期地方藩医の江戸詰御用
 ——米沢藩有壁家「日記」の検討——…………… 海原 亮 131
 4 杏雨書屋蔵書に押された蔵書印（1）歴代日本医史学会会員…………… 平松 賢二 132
 5 明治初年における八丈島の種痘…………… 對馬 秀子, 酒井 シヅ 133
 6 近代日本における体質医学の形成
 ——結核の病因論を中心に——…………… 大道寺慶子 134
 7 医籍の編製について…………… 樋口 輝雄 135
 8 占領期の「公衆衛生列車展覧会」に関する考察
 ——“Information Train”案について——
 ……………… 田中 誠二, 杉田 聡, 丸井 英二 136
 9 広島大学原爆放射線医科学研究所所蔵の医学資料について：
 アーカイブズ学的視点から…………… 久保田明子 137
 10 長崎医科大学の原爆記録…………… 三根眞理子, 相川 忠臣 138
 11 原爆乙女と谷本清牧師…………… 飯塚 修三 139
 12 大正期の衛生博覧会を巡る人間観・身体観について…………… 竹原 直道 140
 13 近世藩立医育施設における西洋医学教育実施状況の分析…………… 鈴木 友和 141
 14 幕末—明治初期の長州藩・山口県における
 医学教育・医事行政の展開…………… 中澤 淳, 亀田 一邦 142

- 15 明治中期以前の東京(帝国)大学医学教育カリキュラムにみる
“ドイツ医学”の変容 …………… 逢見 憲一 143
- 16 初期近代の医学学習指南書…………… 澤井 直 144
- 18 一地方医大における医学史教育の現状と試み…………… 牧野 洋 145
- 19 医療政策にみる病床数思想の変遷…………… 福永 肇, 山内 一信 146
- 20 わが国の精神科作業療法史の再検討…………… 橋本 明 147
- 22 東洋紡績株式会社附属看護婦学校に関する一考察…………… 佐藤ゆかり 148
- 23 鍼灸マッサージに対する健康保険適用の沿革…………… 野澤 隆幸 149
- 24 『割印帳』記載の医学書…………… 木場由衣登 150
- 25 新出の刺絡専門書『痧脹晰義』について…………… 長野 仁 151
- 26 『王叔和脈訣』の版本について…………… 水溜 亮一 152
- 27 『參攷揆穴篇』について…………… 寺川 華奈 153
- 28 元明鍼灸書における鍼灸歌賦の書物別採録数について…………… 河内 輝美 154
- 29 漢字文化圏全古医籍の集計と検討…………… 真柳 誠 155
- 30 日英ふたつの戴曼公口唇舌診図…………… 安部 郁子 156
- 31 『小児薬証直訣』の版本に関する検討…………… 郭 秀梅 157
- 32 白隠禅師『於仁安佐美』(1751)にみる「健康」の語の使用…………… 平尾真智子 158
- 33 孫思邈の家族…………… 猪飼 祥夫 159
- 34 丹波康頼と安倍晴明
——平安時代の医師と陰陽師との関わり・共通点——…………… 権藤 寿昭 160
- 35 曲直瀬道三『薬性能毒』と杏雨書屋所蔵『救急本草』に関する研究
…………… 鈴木 達彦, 鈴木美津穂, 並木 隆雄 161
- 36 曲直瀬道三の本姓を検証する——堀部氏あるいは勝部氏か——…………… 葉山美知子 162
- 37 亨徳院曲直瀬家の系譜について
——一溪道三の来歴に関する新資料の報告——…………… 今井 秀 163
- 38 『黄素妙論』の書袋について…………… 永塚 憲治 164
- 39 「曲直瀬道三と茶」補遺…………… 岩間眞知子 165
- 40 東方治療研究所について
…………… 周防 一平, 小曾戸 洋, 小田口 浩, 花輪 壽彦 166
- 41 山崎宗運の「骨度折量尺」…………… 加畑 聡子 167
- 42 『脈訳簡略』所載の脈状記載について…………… 中川 俊之 168
- 43 『古今医統大全』の脈候について…………… 田中利江子 169
- 44 『灸古義』について…………… 鶴田 泰平 170
- 45 ゲーテと医療
——とくにその死生観や彼の発見した顎間骨をめぐる——…………… 鈴木 重統 171
- 46 『解体新書』訳述同人の「烏山松圓」は「烏山松因」である…………… 松木 明知 172
- 47 石黒忠恵とリスター防腐法
——1876年フィラデルフィア万国医学会での体験——…………… 月澤美代子 173

48	東洋女子歯科医学専門学校校長・宇田尚（第2報）	永藤 欣久	174
49	「人類のために生き人類のために死す」を実践した 野口英世の思想系譜	殿崎 正明, 山本 鼎	175
50	遠藤繁清の『満州の結核問題』（昭和15年）と 『結核の完全治療』（昭和29年）	渡部 幹夫	176
51	1868-1869年に米国海軍医として日本中心に勤務した ポイヤーの日記について	布施田哲也	177
52	華岡青洲の無名の弟子・小田順亭（魯庵）が 華岡流麻醉法を用いて行った手術の事例	金谷 貢, 金谷 桂子	178
53	19世紀ヨーロッパにおける美術解剖図譜の歴史	加藤 公太	179
54	彦根藩 解剖図『解體記并圖』について	佐藤 利英, 樋口 輝雄	180
55	江戸中期に長崎で行われた病理解剖の記録について	板野 俊文	181
56	ポンペの解剖学講義録と佐藤尚中の組織学研究 相川 忠臣, ハルメン ポイケルス, 酒井 シヅ		182
57	佐賀における幕末・明治期の解剖記録	青木 歳幸	183
58	18世紀以前の医学における病理学	坂井 建雄	184
59	17世紀後半における怪物（奇形）の原因について ——ニコラウス・ステノによる病理解剖——	安西なつめ	185
60	二十世紀前半中期の英国における血液（型）研究と 医学研究推進について	香戸美智子	186
61	弥生人と現代人の歯及び顔の特徴に関する比較検討 門前 弘美, 山河 勝彦, 三宅 茂樹, 杉山 勝		187
62	性科学雑誌「體性」の編集方針の変遷と寄稿者に関する考察 杉田 聡, 田中 誠二, 丸井 英二		188
63	蓼莪堂吉雄元吉の新史料について	ミヒェル ヴォルフガング	189
64	中国伝統医学と道教（第36回） 平田篤胤（I）	吉元 昭治	190
65	19世紀中国における薬用人参の市場について	童 徳琴	191
66	中神琴溪と永富独嘯庵の頻用方剤から考える古方派の本質	桑谷 圭二	192
67	広島から始まった黒川家十二代の軌跡	黒川 達郎	193
68	三浦梅園の養生訓について	佐藤 裕	194
69	室町時代から明治時代初期までの我が国における 骨軟部腫瘍外科について	大幸 俊三, 早川 智	195
70	療術行為について	清野 充典	196
71	『眼科新書』における白内障手術手技の検討	園田 真也	197
72	クリスティアーン・エイクマン以降のオランダの脚気研究 山下 龍, 相川 忠臣		198
73	本居宣長の『方剂歌』——処方設計の知識表現——	吉川 澄美	199
74	宇津木昆台の医学について	松岡 尚則, 別府 正志, 田中耕一朗	200

- 75 『療治経験筆記』・『玄仙漫筆』の研究
 …………… 星野 卓之, 小曾戸 洋, 小田口 浩, 花輪 壽彦 201
- 76 池田流痘瘡治療の考察…………… 西巻 明彦 202
- 77 小石川養生所初期の医療活動…………… 山口 静子 203
- 78 金匱要略記載の大气一転の一考察…………… 荘 明仁, 平崎 能郎 204
- 79 山科言経の日記に見る秀吉期に於ける妊婦と
 そのサポートネットワーク …………… アンドリュウ・ゴープル 205
- 80 江戸末期の「カタカナ売薬」に関する考察…………… 野尻佳与子 206
- 81 内務省衛生局長時代としての長谷川泰
 ——前局長後藤新平「事務引継書」と成立法案の検討——
 …………… 志村 俊郎, 都倉 武之 207
- 82 第三高等中学校医学部を卒業した“秦佐八郎”について …………… 木村 丹 208
- 83 緒方惟準が武谷祐之に宛てた書簡(明治16年8月3日)…………… 中山 茂春 209

誌上発表

- 84 Erwin Von Bälz と女子医学教育 …………… 三崎 裕子 210
- 85 西鶴作品にみる身体に関する語(四)…………… 計良 吉則 211
- 86 Ibn Nafis の肺循環の発見はなぜ認識されないか?…………… 藤倉 一郎 212
- 87 『鍼灸節要』に見える医経の引用…………… 橋本 典子 213
- 88 『難経集註』の佚存叢書本と濯纓堂本の考察…………… 木村 純也 214
- 89 喜多村直寛『黄帝内経素問講義』における押韻の指摘について
 第二報 …………… 澤谷 直子 215
- 90 『鍼法秘伝抄』について…………… 岩田源太郎 216
- 91 『啓迪集』の小児灸法…………… 川端かおり 217
- 92 『外科啓玄』の鍼灸…………… 上田 善信 218
- 93 腰背考(一) ——『素問』『靈枢』を中心として——
 …………… 山田 恵美, 吉岡 広記 219
- 94 腰背考(二) ——『諸病源候論』巻五・腰背諸病を中心として——
 …………… 吉岡 広記, 山田 恵美 220
- 95 『困学穴法』について…………… 山崎 陽子 221
- 96 『医心方』におけるいわゆる「経外奇穴」について…………… 橋本 史代 222
- 97 福井崇蘭館とその蔵書…………… 小曾戸 洋 223
- 98 R. J. リフトンにみる「親試実験」…………… 小曾戸明子 224
- 99 The Essentials of Medicine in Ancient China and Japan
 —Yasuyori Tanba's Ishinpo について…………… 宮川 隆弘 225
- 100 医史学教育の可能性: 文系学部での実践を例に…………… 勝井 恵子 226
- 101 日露海戦において負傷したロシア人捕虜の症例記録写真
 …………… 柳川 鍊平, 坂井 建雄 227

102 戦時下の臨時付属医学専門部について

1. 総力戦体制下の医学教育 根本 良介 228